

# 月刊[里親だより] 第38号

2011年8月25日(木)発行(財)全国里親会

☎ 03-3404-2024 FAX 03-3404-2034

(HPやメーリングにアップしております。)

<http://www.zensato.or.jp/> E-mail: [info@zensato.or.jp](mailto:info@zensato.or.jp)

メーリンググループ [zenkokusatooyakai@yahoogroups.jp](mailto:zenkokusatooyakai@yahoogroups.jp)

## ■ 痛ましい事件がまた起こってしまいました！

昨年、東京の杉並区で委託された子どもを死なせたとして、傷害致死容疑で里親が逮捕された事件です。

要保護児童にとって、最も安全で安心できる場である筈の里親家庭で、子どもの命が奪われるということがどのようなことなのか、みんなで考えてみましょう。

里親による虐待事件については、里親だよりの編集をお願いしている村田和木さんが第87号(平成23年2月4日発行)に「里親による虐待事件を考える～2つの裁判を傍聴して～」と題して取り上げておりますので、ご覧下さい。H・Pでも見ることができます。

さて、事件の詳細は、これから警察の調査等で明らかにされていくことになるのですが、何故このような事件が起きるのでしょうか。里親による虐待については、従前から時に話題になっております。

近年、不調による委託解消が増加傾向にあると言われています。ある調査では、20数%、4件に1件は不調に終わるといふ報告があります。(昨年10月実施した、全国里親会の調査では、不調による委託解消は8.8%)

養育が難しい子どもが増えていることは事実ですが、これでは、施設養護の3分の1を家庭的養護(里親委託)に切り替えて行こうという厚生労働省の方針に応えることができません。

全国里親会では、虐待の大きな原因の一つとなる「里親の孤立化を無くす」ためにはどうすればいいのかが、検討しているところです。

まずは、里親になったら、特に養育里親は、地方の里親会に加入すべきです。むしろ、里親会は、会員になることを条件として委託措置を行うことなどについて児相等と話し合いを進めるべきです。(多くの県で暗黙の了解のうえで実施)

里親会活動の一つとして、定期的な研修会や里親サロン、里親子の交流会などが開催されています。こうした事業に参加することによって、孤立化を防ぐことができ、自然に、ピアカウンセラーも行われることとなります。

次に、新規里親の相談に応じたり、定期的に家庭訪問を行う里親推進員(相談員)をベテラン里親の中から里親会として正式に委嘱する等、要員の確保を図る。里親推進員は、児童相談所又は里親支援機関の管理下に位置し、担当職員等の協力者として活動する。

更に、里親の相談等に応じることのできる里親を育成するための研修を実施する。

以上のことについて、各里親会において本庁や児相等と相談の上、問題点等を探っていただきたい。

全国里親会としても、里親促進事業費の有り方等について、厚生労働省と協議することとします。

皆様からのご意見をお待ちします。

## ■ 第57回全国里親会里親大会あいち大会の開催

第57回全国里親会大会は、次により、名古屋市ウイールあいち(愛知県女性総合センター)において開催されます。

10月1日(土)

12:00 受付、

13:00 オープニング

13:40 分科会

分科会名	テーマ/講師名
第1分科会	「虐待を受けた子どもの、回復と育ちを支える支援の中でつまづくこと」 増沢 高氏(子どもの虹情報研修センター・専門里親研修講師)
第2分科会	「真実告知からルーツ探しまで」 米沢普子氏(家庭養護促進協会神戸事務所主任ケースワーカー)
第3分科会	ロールプレイで「子どもの立場(気持ち)にたってみよう！」 新保幸男氏(神奈川県立保健福祉大学教授)
第4分科会	「障害を持つ子が迎える思春期を受け止めるために」 上鹿渡和宏氏(信州大学医学部衛生学公衆衛生学講座・児童精神科医)
第5分科会	「養育里親、養育里親組の元で育った子どもたちの想い」 里親家庭で育った子どもたち
第6分科会	「ファミリーホームのこれから -里親ならではのファミリーホーム-」 赤塚睦子氏(横浜市にて赤塚ホーム開設)
第7分科会	「愛知県の里親委託について ~新生児委託を中心に~」 児童相談センター児童福祉司・里親委託推進員
第8分科会	「里親の困った時の法律相談」 岩城正光氏(あかつき法律事務所弁護士(認定NPO法人CAPNA 監事))
第9分科会	「子どもたちを守る里親制度の活性化・委託率急成長の自治体から学びませんか」 津崎哲雄氏(京都府立大学教授)

10月2日(日)

9:30 式典・表彰式

10:20 行政説明

11:00 基調講演 ヘネシー・澄子氏(アン基金理事長)  
「愛着の絆は、子どもの健全な脳と未来を創る」

13:30 対談フォーラム「子どもの命を守るために」

15:30 全体会議

16:00 閉会

参加申し込みは、全国里親会ホームページから申込書をダウンロードして、近畿日本ツーリスト岡崎支店へFAXを送信して下さい。ホテルは申し込み順に埋まりますのでご希望がある場合はお早めに。なお、個人の申し込みも可です。

## ■ 24年度児童福祉週間標語を募集しています。

23年度最優秀作品「おいでおいで みんなで一緒に遊ぼうよ」 お問い合わせ こども未来財団「標語募集係」  
TEL 03-6402-4825 FAX 03-6402-4830